

ろうきんNPO寄付システム 寄付金配分団体募集要項

—2023年度版—

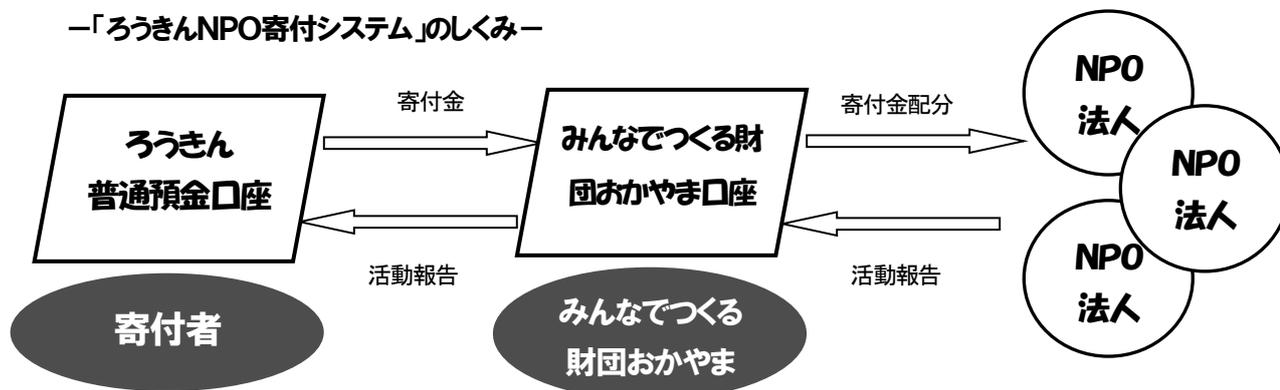


事務局： 公益財団法人 みんなでつくる財団おかやま

目的

この寄付システムは、中国地方の各県でNPOの支援に取り組む5つの組織と中国労働金庫の協働事業であり、中国労働金庫に普通預金口座を通じて福祉や環境など、活動分野ごとにご寄付いただいたお金を、書類審査によって選んだNPOに配分する仕組みです。広く市民とNPOをつなぎ、多様な活動を行うNPOの基盤づくりを支援していくことを目的としています。

－「ろうきんNPO寄付システム」のしくみ－



対象団体、配分団体数、配分金額

岡山県内に主たる事務所または従たる事務所を置く、法人設立から1年以上活動している岡山県及び岡山市または内閣府認証のNPO法人。

- 1 団体の情報公開を促進していく趣旨から、必要書類の提出等に同意いただけるNPO法人。
- 2 今回は、現行のNPO法に基づく20の活動分野の中から、次の分野で活動するNPO法人に配分いたします（4分野・4法人）。なお、各分野の申し込みには、定款において特定非営利活動の種類にその分野が規定されていることが必要です。
 - (1) 保健・医療・福祉・・・1法人
 - (2) 学術・文化・芸術・スポーツ・・・1法人
 - (3) 環境保全・・・1法人
 - (4) 子どもの健全育成・・・1法人

※上記以外の分野への寄付金については、寄付金が一定額に達するまで据え置きとします。

※昨年度配分団体は、同じ分野への申請はできません。

- 3 1団体に配分される金額は、一律5万円です。但し、応募団体が各分野の募集团体数を下回った場合には、1団体へ5万円を越えて配分すること、また、基準に達する法人がない場合には、申し込みがあっても配分しないことがあります。

対象となる経費

本事業は事業助成ではなく寄付金の配分であるため、団体の活動全般を助成します。
そのため、配分した寄付金は、人件費、固定費、事業費、備品購入等、自由に使用できます。

選考方法

審査委員会を設置し、書類審査により配分先を選定します。
主に、団体の活動の社会的共感性、情報公開度、継続性、社会性、法令順守、（分野への）適合性、過去の実績などの点で選考します。

応募受付期間

2023年12月15日（金） ～ 2024年2月15日（木）（必着）

応募方法

別紙の申請書（A4サイズ2枚）にご記入いただき、下記の添付書類とともに、申請書（A4）を折らずに入る封筒を使用し、「みんなでつくる財団おかやま」まで郵送ください（FAX、メールは不可）。
なお、岡山NPOセンターが運営する公益ポータルサイト「NPOokayama」に登録を行っている場合には、申請書の記入が省略できます。

※以下、応募の際のチェック作業にご使用ください。

【提出書類】

- 2023年度「ろうきんNPO寄付システム」申請書
- 前年度事業報告書（添付書類①）
- 3ヶ月以内に発行された登記簿謄本（現在事項全部証明書）のコピー（添付書類②）
- 団体発行のパンフレット（あれば10部）（添付書類③）

申請書記入上の注意等

- ① 申請書は、黒インク（コピー、ボールペン、サインペン等）での記入をお願いします。
- ② 申請書は、審査資料としてそのままコピーしますので糊付けやホチキス留めはご遠慮下さい。
申請用紙に切り貼りをした場合は、それをコピーしたものを提出下さい。
- ③ 申請書の記載紙面の追加や、記入欄の変更等は認められません。
- ④ 応募は最大2分野まで選んで応募することができます（採択はいずれか1分野のみとなります）。
- ⑤ 応募に際しては、応募用紙への記入された団体情報を、日本財団公益コミュニティサイトCANPANに登録することに同意願います。

選考結果および活動報告

応募いただいたNPO法人には、審査後書面で結果を2023年3月中旬に通知いたします。配分先に決定された場合、ホームページで法人名を公開することに同意いただくとともに、**2024年3月29日（金）**開催の配分式に代表者または代理の方にご出席いただきます。（オンライン参加も可能です、詳細については改めてご案内いたします。）また、決定団体には、後日、活動報告書を提出していただくとともに、報告会への出席をお願いする場合があります。

■お問い合わせ・応募先■

公益財団法人 みんなでつくる財団おかやま（担当：森田、野村）

〒719-1131 岡山県総社市中央2丁目2-8 FLCB2F

TEL 0866-31-5530 MAIL info@mintuku.jp

※ご送付の際には、必ず「ろうきんNPO寄付システム申請書在中」と封筒にお書き下さい。

その他

★ 情報公開の促進について

本基金は、県民とNPOをつなぐことで、NPOの基盤づくりを支援するものです。そのためには、NPOが広く県民に知られ、理解されることが必要であり、情報公開、情報発信が欠かせません。そこで、日本財団の公益ポータルサイト「CANPAN」や岡山NPOセンターの公益ポータルサイト「NPOkayama」を活用し、団体情報の公開を促進しています。この機会に、ぜひ情報公開や情報発信に積極的な取り組みをお願いいたします。

★ 日本財団公益ポータルサイト「CANPAN」とは？

URL <https://canpan.info/>

日本財団は、NPOをはじめとする様々な公益活動団体へ資金助成を行っている財団法人です。その日本財団が、公益活動、市民活動を情報の側面から応援するために運営しているウェブサイトがCANPANです。情報公開を支援するデータベース、情報発信に最適なブログ作成機能、企業と市民、NPOをつなぐCSRプラスなど、様々な機能があり、すべて利用は無料です。

★ 公益ポータルサイト「NPOkayama」とは？

URL <http://npokayama.canpan.info/>

岡山NPOセンターがその情報が信頼できると判断したNPO法人と支援者をつなぐことを目的としたウェブサイトです。公開されている情報と提出いただいた各種資料を岡山NPOセンターが登録要件に基づいて確認し、さらに公開されている情報と現物との確認を行っている証として、「認証マーク」を付与したNPO法人のみを紹介しています。この認証マークは、CANPANの団体情報（データベース）を見た際にも、認証団体のみに添付されています。